

授業科目名・形態	基礎看護技術論Ⅱ 講義	必修・選択の別	必修		
担当者氏名	小玉光子・黒澤繭子・小畑千春・千葉孝子・伊藤洋介	開講期	1年後期	単位数	2

【授業の主題】

基礎看護技術論Ⅰ・基礎看護技術演習Ⅰで学んだ知識や技術を踏まえ、診療に伴う援助を安全・安楽に実施するための専門知識と根拠について学ぶ。

【到達目標】

1. 診療に伴う援助に関する基礎知識を理解できる。
2. 診療に伴う援助を安全・安楽に行う方法を理解できる。

【授業計画・内容】

- 第1回 感染防止の技術(2)・安全確保の技術(小畑)
- 第2回 創傷管理技術(小玉)
- 第3回 食事援助技術(伊藤)
- 第4回 症状・生体機能管理技術 採血 診察・検査・処置介助の技術(小畑)
- 第5回 与薬の技術(1)与薬、注射の基礎知識(黒澤)
- 第6回 与薬の技術(2)注射の実施法、輸血(黒澤)
- 第7回 与薬の技術(3)点滴静脈内注射(黒澤)
- 第8回 呼吸・循環を整える技術(1)酸素吸入、吸引(小玉)
- 第9回 呼吸・循環を整える技術(2)体温管理、電法(小玉)
- 第10回 フィジカルアセスメント総論
- 第11回 フィジカルアセスメント(1)呼吸器(千葉)
- 第12回 フィジカルアセスメント(2)循環器(千葉)
- 第13回 フィジカルアセスメント(3)腹部(千葉)
- 第14回 死の看取りの援助(千葉)
- 第15回 まとめ

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

基礎看護技術論Ⅰ・基礎看護技術演習Ⅰを復習し、授業内容に関連した教科書の章を予め十分に目を通して授業に臨むこと。

【主な関連する科目】

総合科目、専門基礎科目、看護学概論、基礎看護技術論Ⅰ・Ⅱ、基礎看護技術演習Ⅰ・Ⅱ

【教科書等】

茂野香おる他：系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学Ⅱ 基礎看護技術③ 第17版 医学書院 2017
 茂野香おる：系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学Ⅰ 基礎看護技術② 第16版 医学書院 2017
 看護技術がみえる① 基礎看護技術 メディックメディカ 2017

【参考文献】

吉田みつ子、本庄恵子編著：写真でわかる基礎看護技術・臨床看護技術(1)(2)、インターメディカ
 小野田千枝子監修：実践！フィジカル・アセスメント 第3版 金原出版、2008

【成績評価方法】

定期試験(95%)、出席状況・授業態度・課題レポート(5%)から総合的に評価する。

【学生へのメッセージ】

看護技術の基本となりますので正確な知識が求められます。予習・復習をしっかり行って患者さんに安全で安楽な看護技術を提供できるよう知識を習得してください。